

家庭ごみ指定袋アンケート

1. アンケート調査の背景及び目的

日頃より〇〇市(町)の廃棄物行政にご理解ご協力賜り、誠にありがとうございます。

〇〇市(町)で発生した燃やすごみは〇〇市及び〇〇町で発生した燃やすごみと一括して、小山広域保健衛生組合の中央清掃センターで焼却処理を行っており、令和9年度からは既存の焼却施設に代わり、新たなごみ焼却施設が稼働する予定です。

しかしながら、近年の燃やすごみの量は新たな焼却施設の計画時に想定していた数値を大幅に上回っており、このままでは燃やすごみの安定した処理が困難になることから、燃やすごみの量の削減が喫緊の課題になっています。

そこで小山市、下野市、野木町、小山広域保健衛生組合では燃やすごみの量の削減に向けて様々な取り組みを行っており、その一環で、小山市、下野市、野木町では先進自治体において燃やすごみの減量化に大きな効果をあげている指定ごみ袋制度を、燃やすごみ(可燃ごみ)を対象に導入する方針です。

つきましては、指定ごみ袋制度を導入する際の参考としてアンケート調査を実施しますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願いいたします。なお、当アンケート調査は無記名であり個人を特定できない設問になっておりますので、ご回答者様のありのままの考えでご回答くださいますようお願いいたします。

2. アンケート調査の対象

18歳以上の小山市・下野市:2,000人、野木町:1,000人(無作為抽出)を対象に実施

3. アンケート調査実施にあたってのお願い

1. アンケートには宛名ご本人様をご回答ください。
2. 調査票には宛名ご本人様が自身の考えやご意見をご記入ください。
3. 回答にあたっては問の指示に従い、調査票に直接ご記入ください。

4. 回答の方法及び期限

令和4年〇月〇日()までに同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函または〇〇市(町)(生活)環境課窓口にご提出ください。(住所・氏名は記入不要です)

【問い合わせ先】

〇〇市(町) (生活)環境課 〇〇係(グループ)

TEL:xxxx-xx-xxxx

E-mail:xxx@xxxlg.jp

ご回答者様の属性について

問 1-1. あなたの年代に該当するものに○をつけてください。

- ①. 19 歳以下 ②. 20～29 歳 ③. 30～39 歳 ④. 40～49 歳
⑤. 50～59 歳 ⑥. 60～69 歳 ⑦. 70 歳以上

問 1-2. あなたの所属する世帯の人数に該当するものに○をつけてください。

- ①. 1人 ②. 2人 ③. 3人 ④. 4人 ⑤. 5人 ⑥. 6人以上

問 1-3. あなたのお住まいの居住形態について該当するものに○をつけてください。

- ①. 戸建て住宅 ②. 共同住宅 ③. 店舗・事務所付き住宅
④. その他()

問 1-4. あなたが現在お住まいになっている地域に○をつけてください。

小山市

- ①. 小山地区 ②. 大谷地区 ③. 間々田地区 ④. 生井地区 ⑤. 寒川地区
⑥. 豊田地区 ⑦. 中地区 ⑧. 穂積地区 ⑨. 桑地区 ⑩. 絹地区

下野市

- ①. 石橋地区 ②. 国分寺地区 ③. 南河内地区

野木町

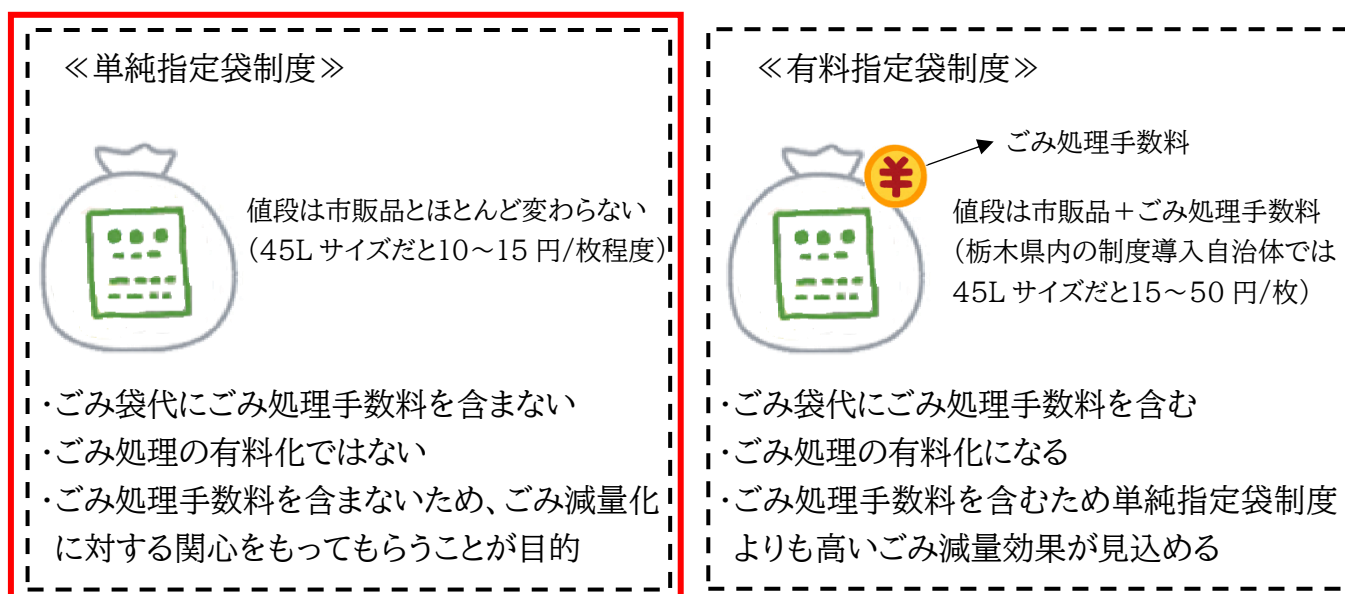
- ①. 友沼小学校区 ②. 野木小学校区 ③. 佐川野小学校区
④. 南赤塚小学校区 ⑤. 新橋小学校区

2. 指定ごみ袋制度の導入について

指定ごみ袋制度について

指定ごみ袋制度とは、ごみの減量化や不適切なごみの排出を防ぐことを目的に、ごみの排出に用いることができる袋を行政が指定する制度で、制度が導入されると、指定された規格以外の袋を使用して排出されたごみは原則として収集されなくなります。また、環境省の調査結果によると指定ごみ袋制度は、令和2年度時点で全国の8割以上の自治体が導入しており、栃木県内でも7割以上の自治体が導入しています。

指定ごみ袋制度は大きく分けると、指定ごみ袋の代金にごみ処理手数料を上乗せしない単純指定袋制度(袋の値段は市販の同等品とほとんど変わらない)と、指定ごみ袋の代金にごみ処理手数料を上乗せした有料指定袋制度(袋の値段はごみ処理手数料が上乗せされるため単純指定袋制度よりも高額になる)の二種類に分けられ、イメージとしては下記の通りになります。



小山広域保健衛生組合管内(小山市、下野市、野木町)では単純指定袋制度を導入する方針です。

この先の設問は指定ごみ袋制度に関連した質問になりますので、上記の“指定袋制度について”の説明をよく読んだうえでお答えください。

問 2-1. 指定ごみ袋の制度は前述のとおり、単純指定袋と有料指定袋制度の2つに分けられます。どちらの制度を導入するのがふさわしいか、あなたの考えに最も近いものについて○をつけてください。

- ①. 単純指定袋制度が良い ②. 有料指定袋制度が良い ③. どちらでも良い
④. わからない
⑤. その他()

問 2-2. 問 2-1 で“①単純指定袋制度が良い”、“②有料指定袋制度が良い”、“③どちらでも良い”のいずれかを選んだ方にお聞きします。問2-1で選んだ回答の理由について、あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

- ①. ごみ減量化の効果があると思うから
- ②. 資源物の分別が促進され、リサイクル率の向上に繋がると思うから
- ③. ごみの排出量が多い人は排出量に応じた負担をすべきであるから
- ④. 単純指定袋は有料指定袋よりも安価で購入できるから
- ⑤. その他()

問 2-3. 今回指定ごみ袋制度導入を検討しているのは燃やすごみだけですが、燃えないごみなど、他のごみについて指定ごみ袋を導入することについてあなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

- ①. 燃やすごみに限らず、ごみ全体の減量化のため袋で出すものは全て指定ごみ袋が良い
- ②. 燃やすごみの減量化が課題なので、指定ごみ袋制度は燃やすごみだけで良い
- ③. わからない
- ④. その他()

問 2-4. 指定ごみ袋制度が導入された場合、市(町)内の様々な小売店等で販売されますが、どのようなお店で指定袋の取り扱いがあると、あなたは便利だと感じますか？
取り扱いがあると便利だと思う順に番号をつけてください。取り扱わなくても良いと思う箇所には番号はつけなくてかまいません。

- 【 】コンビニエンスストア 【 】スーパー 【 】ホームセンター
- 【 】ドラッグストア
- 【 】その他()

問 2-5. 指定ごみ袋制度を導入する場合、ごみの減量化を推進するために行政が行うべきであると、あなたが考える取り組みに該当するもの全てに○をつけてください。

- ①. ごみ処理に係る費用やその内訳、根拠等を明らかにすること
- ②. 指定袋導入によるごみ減量化効果を市民に明らかにする
- ③. 不法投棄が増加しないよう対策すること
- ④. 行政から指定袋制度導入について市民へ十分な説明をすること
- ⑤. その他()

問 2-6. 指定ごみ袋制度の導入は、住民にごみの減量化やリサイクルの推進について関心をもってもらうことで、ごみの減量化に繋げることが目標となる制度です。もし、指定ごみ袋制度が導入された場合、あなたはごみの減量化やリサイクルに関心を持ち、取り組むと思いますか？あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

- ①. 積極的にごみの減量化やリサイクルに取り組むと思う
- ②. あまり変わらないと思う
- ③. わからない

問 2-7. 問 2-6 で“①. 積極的にごみの減量化やリサイクルに取り組むと思う”と回答した方にお伺いします。指定ごみ袋制度が導入された場合、あなたはごみ減量化のためにどのような取り組みを行うと思いますか？下記の中から該当するもの全てに○をつけてください。

- ①. ごみと資源になるものの分別を徹底する
- ②. 買い物際にはマイバッグを持参し、レジ袋を買わないように努める
- ③. 修理できるものは自分で修理し、物を長く使うようにする
- ④. フリーマーケットやリサイクルショップを積極的に活用する
- ⑤. 使い捨て商品(割りばしや紙皿等)の使用を控える
- ⑥. 過剰包装は断る
- ⑦. ペットボトル飲料などの購入を控え、水筒を持ち歩く
- ⑧. 食材の管理に気を配り、作りすぎや買いすぎ等による食品ロスを避ける
- ⑨. 再生品を選ぶようにする
- ⑩. 生ごみの水切りを徹底して、重量やかさを減らすようにする
- ⑪. 生ごみを堆肥化、生ごみ処理機にかけるなどして減量化する
- ⑫. その他()

問 2-8. ○○市では、燃やすごみの減量化対策の一環として、生ごみ処理機の購入に当たり助成制度を実施していますが、知っていますか？

- ①. 知らない
- ②. 制度について知っていて、これから購入する予定
- ③. 制度を利用して、機械式の生ごみ処理機を購入した
- ④. 制度を利用して、コンポスト容器を購入した
- ⑤. 制度は知っているが、購入する予定はない
- ⑥. その他

問 2-9. 問 2-8 で“③.制度を利用して、機械式の生ごみ処理機を購入した”、“④.制度を利用して、コンポスト容器を購入した”に回答された方にお伺いします。

生ごみ処理機(機械式・コンポスト容器等)を購入してからどのぐらいの期間使用していますか？

- ①.購入してから数か月(1年未満)使用している
- ②.1年以上3年未満使用している
- ③.3年以上5年未満使用している
- ④.5年以上使用している

問 2-10. “③.制度を利用して、機械式の生ごみ処理機を購入した”、“④.制度を利用して、コンポスト容器を購入した”に回答された方にお伺いします。

生ごみ処理機(機械式・コンポスト容器等)を購入してからどのぐらいの頻度で使用していますか？

- ①.ほぼ毎日使用している
- ②.週に2～3回使用している
- ③.週に1回ほど使用している
- ④.月に2～3回ほど使用している
- ⑤.たまに使用している

問 2-11. もし、ごみ減量化が進まず、やむを得ず有料指定袋制度に移行した場合、市民(町民)の皆様にはごみ排出において大きな負担を強いることになる可能性があります。その場合、45Lのごみ袋(寸法:650mm×800mm)1枚あたりどの程度の金額までであれば許容できるか、あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

- ①. 15 円以下 ②. 16 円～25 円 ③. 26 円～35 円 ④. 36 円～45 円
- ⑤. 46 円～55 円 ⑥. 56 円以上
- ⑦. その他()

3. 使用しているごみ袋について

問 3-1. あなたが普段燃やすごみを排出する際に、どのような袋を使用されていますか？最も近いものに○をつけてください。

- ①. スーパー等のレジ袋
- ②. 20L以下のごみ袋
- ③. 30Lのごみ袋
- ④. 45Lのごみ袋
- ⑤. 45Lよりも大きいごみ袋(70L や 90L など)
- ⑤. その他()

問 3-2. あなたは燃やすごみについてどのくらいの頻度で集積所へ排出していますか？最も近いものに○をつけてください。

- ①. 週2回
- ②. 週1回
- ③. 2週間に1回程度
- ④. 月に1回程度
- ⑤. その他()

問 3-3. あなたは燃やすごみを一週間にどの程度排出していますか？45L のごみ袋(寸法: 650mm×800mm)に換算して何袋程度になるかご記入ください。

45L の袋 一週間あたり 袋

問 3-4. 指定ごみ袋制度が導入される場合、あなたはどのような指定袋を希望しますか？あなたの考えに該当するもの全てに○をつけてください。

- ①. 様々なサイズの袋を導入し、ごみの量に応じた袋を選択できるようにしてほしい
- ②. 可能な限り安価な袋が良い
- ③. 破れにくい丈夫な袋を導入してほしい
- ④. バイオマスプラスチックを使用するなど、環境に配慮した袋を導入してほしい
- ⑤. 取っ手付きなどの利便性が高い形状の袋にほしい
- ⑥. その他()

問 3-5. 小山市、下野市、野木町は合同で燃やすごみを処理していることから、指定ごみ袋制度を導入する場合、共通の指定ごみ袋にすることも検討しています。このことについてあなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

- ①. 購入しやすいように共通の袋が良い
- ②. 共通の袋だと管内の他の市町のごみが捨てられそうなので別々の袋が良い
- ③. どちらでも良い
- ④. その他()

問 3-6. その他、指定ごみ袋制度の導入についてご意見等ありましたらご記入ください。